

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

【基本的な事項】				・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。																	様式第3号		
カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	あらゆる差別との決別を宣言しており、かかるような問題が発生した場合には、相談窓口を用意している。					○			○		○						○			
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	就業規則「サービスの心得」にも記載しており、全ての社員へ周知徹底を図っている。また、かかるような問題が発生した場合には、総務部内に相談窓口を用意しており相談・報告できる体制を構築している。					○			○								○			
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働基準法の規定に則り、適正な時間管理を行っている。また、総務部において、毎月各従業員個々の勤務時間のチェックを行っており、過度な勤務時間に対しては、即刻是正措置を図る体制となっている。									○										
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	令和5年に外国人労働者1名を雇用した。冒頭にも記したように就業規則「サービスの心得」にも盛り込まれており、不当な差別等は、一切見られない。また、当該従業員と総務部門との折に触れたコミュニケーションを心掛けている。				○				○		○									
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	外部での業務も比較的多く、常日頃より、交通事故また屋外作業時における安全確認には配慮し、上司・同僚からも相互に注意喚起しながら業務に従事に当らせている。			○					○											
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	定期健康診断は、全員に必ず実施させており、その情報にも注意深く観察を行っている。また、総務部内に相談窓口を用意し気軽に相談できる体制を取っている。			○																
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	当社においては、高齢者(70代以上の社員が半数近くを占める)また、外国人の雇用も積極的に行っている。今後、持続可能な企業とするためには、人材の確保が大きな課題となっており、当社にとり人材の多様化は当然の成り行きである。					○			○		○									
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会				○						○										
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	資格取得を奨励しており、合格した者には、かかる費用の全額を会社負担としている。また、人事考課にも反映することにより給与アップが図られ、社員の士気向上に繋がっている。				○					○	○									
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済										○		○								

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物については、地元自治体の規定に則り、厳格に分別し廃棄している。また、資源の有効活用促進の為、市のリサイクル・ステーションを利用し再資源化に取り組んでいる。												○	○		○		
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	電気使用量については、月ごとに記録し、節電に対する意識づけを行っている。本社の屋根に太陽光発電設備を設置し、微力ではあるも脱炭素に向けた意識づけを行っている。							○							○			
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	上記に記したように電気使用量の継続把握により削減に向けた意識づけ、また、ペーパーレス、裏紙の使用等ごみの削減を行っている。							○						○	○			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	当社の業務上(建設コンサルタント)有害化学物質の使用は無い。			○			○						○	○				
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	土木建設設計において、山梨県の指導の下、生物多様性等、自然に配慮した設計を心掛けている。						○										○	
16 環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	公共の水道に頼らず、自家水源を確保しそれにより賄うことで環境負荷の低減を図っている。また、水の積極的利用として水力発電の開発に携わっており、環境負荷の最も少ない発電方式による電力創出に取り組んでいる。						○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	当社は、環境省「環境技術実証事業(ETV)」に参加しました。			○			○	○						○	○	○	○	
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	当社は、環境省「環境技術実証事業(ETV)」に参加しました。													○				
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	当社の屋上には太陽光発電パネルを設置済売電を行っている。また、当社は、再生可能エネルギーである水力発電事業を目指し、その創出に取り組んでいる。						○								○			
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	前項にも記したように、地下水を生活用水として利用していると併に、河川の流水を利用した水力発電を事業とするべく取り組んでいる。また、地中熱を利用した空調システムの開発に取り組んでいる。													○	○	○	○	
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	市の活動に協力しており、自治体のごみステーションに分別廃棄する事により、再資源化に取り組んでいる。						○						○	○	○	○	○	
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	当社の受注は、山梨県管理の指名競争入札によるものがほぼ全てであり、ガラス張りの競合状況の中、厳正な商取引を行っている。																	○
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	山梨県管理の指名競争入札制度によりガラス張りの競合状況であり、厳正な競争環境にある。																	○
24 公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	自社で開発した技術に関しては、特許を申請、不正な技術流出を防いでいる								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報保護に関しては、担当部署を定め、情報の一括管理と厳正な保管に努めている。																	○
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	ISO認証(9001・品質管理)を取得し、それに則り厳格な進捗と管理を徹底している。			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	顧客に良質な成果品をお届けするため、社内また顧客との頻繁な情報交換を継続し、ニーズの的確な把握に努めている。その担保として、上記に記したように、ISO認証取得を受けている。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	脱炭素化を目指す中、再生化可能エネルギーである水力発電による新電力の創出。地中熱を活かした環境負荷の低減、省エネの推進。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	水力発電所の運用開始により、地域経済への貢献、地元雇用の増加。また、災害時における電力供給による災害支援対策。				○				○		○	○			○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	発電所の開設に当たっては、地元の要望を広く聞く中、対応可能な要望については積極的に支援する。また、新たな社会貢献策の提案を行う。				○						○				○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	地域の豊富な水資源と、急峻な地形を有効活用した売電事業。								○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内には十分浸透している	基本	社会	コンプライアンスについては、最近もマスコミ等にて様々なケースが話題となっている。それらを踏まえ、社内回覧、研修等にて法令順守の注意喚起を都度行っている。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	当社は、従前より「社会への貢献、環境の保全」について経営理念で謳っており、周知・啓蒙を図っている。								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	社内総務部門に対応部署を設けている。																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	当社の業務は、公共事業をメインとしており、社会・環境に及ぼす影響については、当然の意向もあり、配慮された成果品となっている。																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	ISO認証(9001)を利用して、管理を行っている。																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	CSRとして脱炭素を掲げ、今後の事業の柱となるべく推進強化している。																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	「BCP対策」として計画書を作成し取り組んでいる。									○		○		○			○	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	上記「BCP対策」の中に組み込み備えている。								○	○								○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
【記載留意事項】 ・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。) ・「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。 ・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 ・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画 2023年策定版」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容(水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど)を活用している場合も併せて記載してください。(次項の【その他独自に行っている取組】も同様。)																						